

# 「新刊冊子」無料配布のご案内

下記の冊子を会員の皆様に無料で配布いたします。ご希望の方は下記の要領にてお申し込みください。

## 同族会社・中小企業のキャッシュフロー戦略と財務経営のポイント (B5版 43ページ)

多くの同族会社が資金繰りに悩む背景には、「やり方」と「順番」を誤っている現実があります。

たとえば、税金を減らすために保険や経費を増やすという安易な方法は、一時的には数字を整えているように見えます。しかし、手元資金は減り、銀行評価も下がり、結果的に経営基盤が弱体化していくのです。これは財務の原理原則を無視した「誤ったやり方」の典型例です。

PL (損益計算書)・BS (貸借対照表)・資金繰り表は、それぞれ役割も動きも異なるため、正しく理解しなければ「利益はでていながらお金が残らない」という矛盾に陥ります。重要なのは、返済・納税・内部留保というキャッシュフローの流れを踏まえた数値計画を立てることです。これが「正しいやり方」なのです。

さらに見落としてはならないのが、「順番」の問題です。財務経営の正しい順番は、お金を「増やす→引き出す→守る→回す」です。お金と利益を増やす仕組みをつくり、その利益を基軸に銀行の信頼を得て資金を引き出し、税務や相続の工夫で守り、最後に経営計画と月次決算で回していく。この流れを守ることで、資金は会社に積み上がっていくのです。本冊子が、同族会社のオーナー社長・後継社長の皆様のお役に立てば幸いです。

### STEP1 増やす 売上を上げずに資金を増やす方法

- 1.赤字を止血せよ 2.粗利率よりも粗利額が大事 3.売上の方程式は、客数×客単価×リピート
- 4.総資産は小さく、利益は大きく 5.PLよりも、BSの方が大事 6.利益が出ていても資金繰りが苦しい理由

### STEP2 引き出す 同族会社の銀行との正しい付き合い方

- 1.あらゆる取引でさけるべき「1」 2.借入金の正しい活用方法を知れ 3.金利よりも返済期間の方が大事
- 4.不動産担保・連帯保証に依存するな

### STEP3 守る なぜ多くの社長が間違った節税対策をするのか

- 1.税務は過去目線、財務は未来目線 2.節税よりも「お金を残す」発想を持って 3.優先すべき3つの節税対策
- 4.オーナー社長は株式を100%持て 5.会社を守る“相続と承継”の原則

### STEP4 回す 理想の未来を逆算する経営計画のつくり方

- 1.売上至上主義と財務至上主義 2.攻めの経営を支える“財務の意思決定”
- 3.PL・BS・資金繰り表を使いこなす経営へ 4.決算書にまつわる3つの能力の違い
- 5.経営計画は“残す利益”から逆算して決定

### ★ 配布方法 ★

- ①直接お受け取りをご希望の場合⇒下記の申込書  
ご記入の上、法人会事務局へ直接お出で下さい。
- ②郵送を希望される場合⇒下記の申込書と110円分の切手を同封の上郵送でお申し込み下さい。
- ③お電話、FAXでのお取り置きはいたしません。  
また、1社1冊ずつの配布とさせていただきます。  
～お問い合わせ～  
(公社) 函館法人会 電話(0138)54-9369

### —— 郵送先 ——

〒040-0001  
 函館市五稜郭町 16-13  
 函館青色会館3階  
 (公社) 函館法人会 宛

～無料冊子申込書～

## キャッシュフロー戦略と財務経営のポイント

会社名 \_\_\_\_\_ 〒 \_\_\_\_\_ 所在地 \_\_\_\_\_

電話番号 ( ) \_\_\_\_\_ 担当者名 \_\_\_\_\_